

伊賀市書かない窓口システム導入業務委託プロポーザル審査結果

1. 業務名：伊賀市書かない窓口システム導入業務委託

2. 審査結果一覧表

審査項目		配点	A社
技術評価	提案内容評価（プレゼンテーション評価）	300点	201.90点
	デモンストレーション評価	300点	199.00点
	機能評価	300点	300.00点
価格評価		100点	100.00点
合計		1,000点	800.90点

3. 最優秀提案者：株式会社ケイズ

鳥取県米子市両三柳 2864 番地 16

次 点 者：なし

4. 講評

伊賀市の窓口での手続きに関する課題として、市民は複数の申請書に同じことを何度も記入する必要があり、全ての手続きを終えるまでにかかなりの時間を要する実態があります。今回の提案募集では、書かない窓口システムを導入することでこれらの課題を解決し、市民満足度の高いサービスを提供できることをめざし公募型プロポーザル方式により実施しました。

今回の提案は、1事業者からの提案となりましたが、その内容については、市民目線でのサービス提供だけでなく職員の負担軽減や事務効率の向上も考えられたものであり、市民・職員双方にとって分かりやすい画面や書類の設計、経験の浅い職員でも扱いやすい操作性など高く評価できる提案であることから、当該提案者を最優秀提案者と特定しました。

一方で、委員から全国的に技術者のリソース不足が課題となるなかで、提案で示されたサポート体制が維持できるか、また、基幹系システムや既存受付システムとの整合や調整など気がかりなところもあるといった意見がなされているため、他自治体での導入における反省点を踏まえ様々な改善をされている実績から、職員や他のシステムベンダーとしっかりとコミュニケーションを取りながら、当市の課題を解決するシステムとなるよう、今後の円滑な導入に期待するところです。

最後に、ご提案者の本公募型プロポーザルへの参加に敬意を表するとともに、本事業が当市における市民満足度の高いサービスの提供に繋がることを期待し、講評とします。

伊賀市書かない窓口システム導入業務委託プロポーザル審査委員会
委員長 藪中 英行